2020年3月期 第3四半期決算短信（日本基準）（連結）

2020年2月4日

上場会社名　オーデリック株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6889　URL https://www.odelic.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）伊藤 雅人
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営本部長　（氏名）河井 隆　TEL 03-3332-1111
四半期報告書提出予定日　2020年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	30,606	11.4	3,707	0.6	3,787	1.9	2,613	3.4
2019年3月期第3四半期	27,471	△0.5	3,684	0.6	3,718	0.0	2,528	2.3

（注）包括利益　2020年3月期第3四半期　2,738百万円（12.8%）　2019年3月期第3四半期　2,427百万円（△8.4%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	433.85	432.63
2019年3月期第3四半期	419.68	418.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	44,482	34,324	77.0
2019年3月期	41,783	32,603	77.9

（参考）自己資本　2020年3月期第3四半期　34,247百万円　2019年3月期　32,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	―	70.00	―	100.00	170.00
2020年3月期	―	70.00	―		
2020年3月期（予想）				0.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

配当予想につきましては、本日付で別途公表しております「2020年３月期の期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2020年 3月期の連結業績予想（2019年 4月 1日～2020年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	11.3	4,900	0.8	4,950	0.8	3,350	1.2	556.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 有

新規1社（社名）山田照明株式会社、除外―社（社名）―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	6,100,000 株	2019年3月期	6,100,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	76,233 株	2019年3月期	76,063 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	6,023,825 株	2019年3月期3Q	6,023,981 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等） …… 7
（企業結合等関係） …… 7
（重要な後発事象） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦の長期化やイラン情勢の深刻化などで、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの業績に大きな影響を与える住宅投資に関しましては、各種政策の効果があったものの、2019年10月の消費増税に伴い、新設住宅着工戸数は前年同月実績を下回る推移となっております。

このような状況の中、当社グループにおいては５月に住宅・店舗・施設用照明器具カタログ「ハビテーション＋ストラクチュラルライティング 2019-2020」を発刊し、最新の照明技術とデザインを提案する約2,400機種の新製品を発売いたしました。その後も11月には間接照明カタログと「つながるあかり」コネクテッドライティングカタログを相次いで発刊し、住宅・店舗・施設・オフィス・工場・屋外に至る様々な分野に対して、営業活動を積極的に進めてまいりました。

また、当連結会計年度から当社グループ入りした山田照明株式会社においては、宿泊施設、商業施設、オフィスなどへの照明器具納入が前年同期を上回る推移となりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は30,606百万円（前年同期比11.4％増）、営業利益3,707百万円（前年同期比0.6％増）、経常利益3,787百万円（前年同期比1.9％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,613百万円（前年同期比3.4％増）となりました。

なお、当社グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は44,482百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,699百万円増加いたしました。

これは主に、連結子会社となった山田照明株式会社の資産による増加であります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は10,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ978百万円増加いたしました。

これは主に、連結子会社となった山田照明株式会社の負債による増加であります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は34,324百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,720百万円増加いたしました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加2,613百万円、剰余金の配当による減少1,024百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は77.0％(前連結会計年度末は77.9％)となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年５月15日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,431,125	10,422,856
受取手形及び売掛金	7,291,595	7,598,356
有価証券	—	5,000,000
商品及び製品	5,208,825	6,000,114
仕掛品	443,505	511,599
原材料及び貯蔵品	1,379,849	1,732,307
その他	349,283	391,130
貸倒引当金	△2,741	△2,693
流動資産合計	29,101,443	31,653,670
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,413,887	3,738,081
機械装置及び運搬具（純額）	242,327	218,917
土地	2,238,408	2,371,708
その他（純額）	388,605	505,826
有形固定資産合計	6,283,229	6,834,535
無形固定資産	1,142,363	1,186,213
投資その他の資産		
投資有価証券	1,140,533	1,258,953
繰延税金資産	421,035	239,921
退職給付に係る資産	501,707	565,111
その他	3,196,538	2,746,344
貸倒引当金	△3,436	△2,283
投資その他の資産合計	5,256,379	4,808,048
固定資産合計	12,681,972	12,828,797
資産合計	41,783,416	44,482,468
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,242,535	2,150,168
電子記録債務	2,585,998	2,486,331
未払法人税等	803,197	341,727
賞与引当金	453,269	205,614
その他	1,910,266	2,472,323
流動負債合計	6,995,267	7,656,164
固定負債		
退職給付に係る負債	920,926	1,057,708
その他	1,264,176	1,444,554
固定負債合計	2,185,103	2,502,263
負債合計	9,180,371	10,158,428

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,892,018	2,892,018
利益剰余金	26,106,730	27,696,086
自己株式	△67,882	△68,555
株主資本合計	32,036,365	33,625,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	448,333	543,140
退職給付に係る調整累計額	52,109	79,758
その他の包括利益累計額合計	500,442	622,899
新株予約権	49,711	56,954
非支配株主持分	16,525	19,136
純資産合計	32,603,044	34,324,040
負債純資産合計	41,783,416	44,482,468

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2019年４月１日 至 2019年12月31日）
売上高	27,471,077	30,606,814
売上原価	17,237,228	19,407,860
売上総利益	10,233,849	11,198,953
販売費及び一般管理費	6,549,768	7,491,476
営業利益	3,684,080	3,707,477
営業外収益		
受取利息	8,973	9,783
受取配当金	33,748	36,053
その他	25,549	44,339
営業外収益合計	68,271	90,176
営業外費用		
支払利息	5,030	4,794
為替差損	25,420	—
その他	3,730	5,746
営業外費用合計	34,182	10,540
経常利益	3,718,169	3,787,113
特別利益		
投資有価証券売却益	5,207	39,030
負ののれん発生益	—	29,672
特別利益合計	5,207	68,702
特別損失		
固定資産除却損	6,534	21,157
投資有価証券売却損	5,015	—
特別損失合計	11,549	21,157
税金等調整前四半期純利益	3,711,828	3,834,658
法人税、住民税及び事業税	1,034,387	1,096,274
法人税等調整額	147,302	122,354
法人税等合計	1,181,690	1,218,629
四半期純利益	2,530,138	2,616,028
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,021	2,611
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,528,116	2,613,417

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2019年４月１日 至 2019年12月31日）
四半期純利益	2,530,138	2,616,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122,466	94,807
退職給付に係る調整額	19,864	27,649
その他の包括利益合計	△102,601	122,456
四半期包括利益	2,427,536	2,738,485
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,425,514	2,735,874
非支配株主に係る四半期包括利益	2,021	2,611

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載を省略しております。

（企業結合等関係）

（株式取得による会社の取得）

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

当社は、2019年４月５日開催の取締役会において、山田照明株式会社の発行済株式を全て取得して当社の子会社とすることを決議し、同日に株式譲渡契約を締結いたしました。

当該企業結合について第１四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っておりましたが、第２四半期連結会計期間において確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、主として有形固定資産149,060千円及び無形資産41,400千円それぞれ増加した結果、暫定的に算定されたのれんの金額102,469千円は、会計処理の確定により132,141千円減少し、負ののれん発生益が29,672千円発生しております。

（重要な後発事象）

当社は、2020年２月４日開催の取締役会において、いわゆるマネジメント・バイアウト（MBO）（注１）の一環として行われる有限会社アマセクリエートによる当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）及び本新株予約権（注２）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同の意見を表明し、かつ、当社の株主及び本新株予約権の所有者の皆様に対して本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、当該取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続により当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、本日（2020年２月４日）公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

（注１）「マネジメント・バイアウト（MBO）」とは、一般に、買収対象者の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象者の事業の継続を前提として買収対象者の株式を取得する取引をいいます。

（注２）2013年７月25日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された新株予約権、2014年７月24日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された新株予約権、2015年７月23日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された新株予約権、2016年７月26日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された新株予約権、2017年７月25日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された新株予約権、2018年７月20日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された新株予約権、及び2019年７月19日開催の当社取締役会の決議に基づき発行された新株予約権の総称を意味します。